



自省・自戒

みずからかえりみ みずからをいしましめる

自分チラシと安売りチラシ

木原 淳(マルコシ代表取締役)

リフォーム業界では激安チラシが席巻しております。私たちがお届けする「フォーラム」や「オレージティメス」は、一部のお客さまからは人気のようです。〇〇を〇〇円で売るとかさつぱり分らないと言われます。世の中がいくら不景気になっても、六割引や七割引では商売が成り立ちません。どこかに仕掛けがありそうです。チラシの商品価格がいくら安くても、契約後の工事の進捗によっては支払う価格がとんでもない価格になります。これではたまたまご存じか。

安売りの大根には、その大根の品種や生産者、どこで穫れたかは余り気にしません。野菜は安い価格よりも、料理をする人の気持ち次第、腕次第ではないでしょうか。いくらチラシ価格が安くても、仕上げがどうなっているのか、見えない部分は大丈夫か、しっかり意見を交換して理想のリフォームになっていくか。安売りチラシに心惹かれると、もしかしたらとんでもない結果になるかもしれません。要するところお客さまが注文される会社のことをどれくらいご存じか。

私たちの新聞は「価格」よりも「価値」を知っていただくよう編集しています。「価値」というのはお客さまとの「心の絆」や「出来栄」のことを言います。会社のこと、社員のこと、施工したお客さまのことを紹介しながら、大切なお金を使っているから、大切なお金を後悔しないで済むようにしたいのです。当然のことですが、出来るだけお気に入りの価格で仕上げるのが私たちの責任であり、担当者の性格も分かちやすくお伝えしています。会社と社員を宣伝しているのが「自分チラシ」です。ぜひ目を通してください。

第一火曜日の午前十時からかつてNHKで大人気の「プロジェクトX 挑戦者たち」日本人は凄い!」が始まります。第一回は「黒四ダムに挑む」から十二回目「炎に飛び込んだ男たち」まで一年間開きます。十月になりますと第三火曜日を第一回として「日本の世界遺産を学ぶ」がスタート。第一回は「姫路城」、最後の「小笠原諸島」まで十二ヶ月連続で開きます。

平成28年10月 第二火曜日から平成29年9月 第二火曜日まで
日本の世界遺産を学ぶ

- 1 姫路城
- 2 法隆寺の仏教建造物
- 3 屋久島
- 4 白川郷・五箇山の合掌造り集落
- 5 古都京都の文化財I
- 6 古都京都の文化財II
- 7 厳島神社・原爆ドーム
- 8 古都奈良の文化財
- 9 日光の社寺
- 10 琉球王国の遺産群
- 9 富士山
- 10 小笠原諸島

毎月第二日曜日、野菜づくりや自然を楽しみませんか。四月から十一月まで開きます。現在はナス、カボチャ、スイカ、ウリ、サトイモ、サツマイモが育っています。手入れが十分でなく、梅雨のおかげで雑草が大喜びしています。実はこの雑草が、野菜づくりには大敵です。多小の日焼けは我慢するつもりで参加してください。楽しいですよ。九月になったら、ダイコン、ハクサイ、キャベツなど植えます。野良仕事の日の収穫はすべて持って帰っていただきます。まさに新鮮野菜です。美味しいですよ。

怒りを遷さず、過ちを式たびせす
世の中、腹の立つことは多いけれど、機嫌はその都度直しておきたい。機嫌さえよければ人生は明るく輝き、未来の扉が開く。そして怒りの種の解決策も閃く。知らない人には教えてやりたい。賢を見ては齊しからんことを思う
こんな人になりたいと、憧れるように素敵な人に出会ったら、その人の振る舞いを真似てみよう。すっと伸びた背筋は生きる姿勢の現れであり、にこやかな表情は豊かな心の現れ。

私の町の楽しい新聞

フォーラム

NEW マルコシ宣言
Nothing NO!

わたしの町のフォーラム 3万2000世帯へお届けしています

■豊かな街づくりを願って、自然派リフォーム「マルコシ」がお届けしています。
■配布地域/安佐北区 中区 東区
■年4回発行。
■編集・発行/マルコシ・フォーラム編集室
〒739-1731 広島市安佐北区落合4-1-7 ☎843-9981

URL: <http://www.marukoshi.jp>
マルコシ リフォーム 検索

元気な高齢者が地域を蘇らせる

～プラチナステージが特効薬～

平成五十年になると高齢者の割合が四割を越えるといわれています。その人たちがみんな年金暮らしになるのです。誰が年金を負担してくるのかと心配になります。一人が一人を支える社会はいくら国家財政が豊かでも成り立ちません。愚痴を言いながら家でゴロゴロしていても、心は暗くなるばかりです。どんな世の中になるかわかりませんが、ともかく「いまがいちばん若いとき」とポジティブに生きることが大切です。

「行って、聞いて、楽しむ」。「行って、聞いて、楽しむ」。出て行く人に会う、気軽に声を掛けて話し合う、折角だから少し学ぶ。そうして脳に刺激を与え、若返らせることが老いを止める秘訣です。「認知症」から遠ざかります。脳は使わなければ衰えます。しかし、いままさ難しいことには使えません。その気になるのは難しいのですが、少し気を入れれば大抵のことは出来ます。ともかく「マルコシ・プラチナステージ」へ足を運んでください。人生が変わります。

楽しめる多彩なプログラム

- プロジェクトX 挑戦者たち 日本人は凄い!
- 1 厳冬 黒四ダムに挑む
 - 2 腕と度胸のトラック便
 - 3 男たちの不屈のドラマ
 - 4 「コンビニ」を作った 素人たち
 - 5 東京タワー 恋人たちの戦い
 - 6 友の死を越えて 青函トンネル
 - 7 世界売れた スポーツカーの伝説
 - 8 執念が生んだ新幹線
 - 9 町工場 世界へ翔ぶ
 - 10 国産コンピュータ ゼロからの大逆転
 - 11 美空ひばり復活の東京ドームコンサート
 - 12 炎に男たちは 飛び込んだ

プログラムのメインは「人生講座」と「生涯学習・プラスワンステージ」です。堅苦しいようですが、全体的にいろんな角度からニッポンを学んでいます。「人生句歳時記」は素敵な講師が大人気です。「編み物教室」も開かれています。

「健康長寿」を保つためには、身に迫る脅威を知ることが欠かせません。年齢を重ねても元気で若々しく生きるためには、今からすべきことがたくさんあります。年を重ねると調子の悪い部分が増えてきます。誰もが逃れられない自然の症状です。若い頃よりももっとご自身の身体に気を使ってあげなくてはなりません。身体の状態に敏感になると、大きな病になる前に対策が施せます。英国の公共放送「BBC」が、確かな調査・取材が導かれた現実的な「長寿への道」を指南します。あな

野良仕事大好き・自然を楽しむ集い
病気を知り、健康を保つ秘訣を知る。健康寿命のために、まずは第一歩を踏み出しましょう。スタートは新しい年の一月第四金曜日からです。

得るを見ては義を思う
欲に目が眩んだ人の前に儲け話はやってくる。騙す方は真剣で、そんな顔をよく知っている。うまい話に出会ったら、自分をよく見て考える。大き過ぎないか、立派すぎないか、豪華すぎないか、身に合わぬものは離れていく。

平成二十九年一月の第二金曜日午後十時から「いま蘇る日本の歴史」がスタートします。第三金曜日は昭和元年から昭和六十二年の昭和天皇崩御までの昭和の歴史「私たちの昭和」をお楽しみください。

健康で長生きするために
① 縄文人と弥生人
② 仏教と聖徳太子
③ 最澄と空海
④ 源頼朝と武家政権の確立
⑤ 足利尊氏と南北朝
⑥ 織田信長と天下布武
⑦ 徳川家康と関原の合戦
⑧ 花開く元禄文化
⑨ ペリー黒船来航
⑩ 自由民権と日本国憲法

凡事徹底
「言を知らざれば、以て人を知ることを無きなり」
声なき声を取り、見えざるものを見る力は、静謐な精神がないと生まれない。人を知るためには先ず自分を白紙にすることがだ。
「恭礼に近ければ、恥辱に遠ざかる」
挨拶こそ心からするもの。どんな人にもそれぞれにその時の心の状態がある。それを乱さない範囲で軽快に響き合う頃合いが肝心。

八月よりスタートする新しい講座をご案内いたします

- 八月第一火曜午前十時スタート
プロジェクトX 挑戦者たち 日本人は凄い!
- 平成28年8月 第一火曜日から平成29年7月まで毎月一回
- 1 厳冬 黒四ダムに挑む
 - 2 腕と度胸のトラック便
 - 3 男たちの不屈のドラマ
 - 4 「コンビニ」を作った素人たち
 - 5 大量消費の時代幕明け
 - 6 男たち二世代の大仕事
 - 7 東京タワーの難工事
 - 8 友の死を越えて
 - 9 青函トンネル大工事
 - 10 世界売れたスポーツカー
 - 11 アメリカを走り抜ける
 - 12 時速250キロ挑戦の日
 - 1 執念が生んだ新幹線
 - 2 トランジスタ世界へ飛ぶ
 - 3 起死回生のサクラ作戦
 - 4 あさま山荘衝突の鉄球
 - 5 願いは泰子さんの救出
 - 6 翼はよみがえった
 - 7 YS-11空を飛ぶ
 - 8 天才歌手ひばりを守れ
 - 9 東京ドームコンサート
- 平成二十九年十月 第三火曜日から平成29年9月まで毎月一回
午前十時より十二回開催
日本の文化遺産を識る
- 平成二十九年九月 第二金曜日から平成28年11月まで毎月一回
午前十時より十二回開催
健康で長生きするための秘訣 「長寿の秘密」
- 平成二十八年九月 第二日曜日より平成28年11月まで毎月一回
「志路農園」で「野菜づくり」

お問い合わせ・お申し込みは 電話082-843-9981(岡元美紀恵)まで